【設置工事添付写真】

**工事施工前**

**写真1**

**浄化槽設備士が実地に監督していることを証する写真**

　①浄化槽の設置場所

　②浄化槽設備士は正面を向く

　③標識看板を揚げる

　④背景に工事を行う場所の周辺状況（地面・家屋等）が

　　把握できること

　⑤標識板の内容が写真で確認できること

浄化槽設備士

氏名

**掘削状況**

W＝

**写真2　掘削状況（床付けの完了状況を示す写真）**

　工事場所、日時、工程を示した標識とともにピッチが分かるスケールなどの機材も写す。

L＝

H＝

**砕石基礎**

**写真3**

**基礎工事の状況を示す写真（栗石又は砕石作業）**

　栗石または砕石地業で、ランマ等機器を用い、

転圧の作業を行っているところを写す。

　標識の内容が写真で確認できること。

**基礎工事の配筋**

**写真4　　基礎工事の状況を示す写真(基礎工事の配筋）**

　型枠及び配筋の状況がわかるもの、ピッチが分かる

スケールとともに写す。

【黒板】※浄化槽設備士　顔写真

**底盤完了**

**写真5**

**基礎工事の状況を示す写真（基礎底版コンクリート）**

　コンクリート養生後、浄化槽設備士が上に乗り、

コンクリート厚の分かるスケールとともに写す。

　【黒板】※浄化槽設備士　顔写真

**基礎砕石厚み**

**確認**

**写真6　　浄化槽本体及び浄化槽搬入状況を示す写真**

現場での浄化槽本体の搬入状況、及び本体に明記されているメーカー・型式・人槽が判読できる写真を写す。

ｔ＝

**浄化槽裾付**

**水平確認**

**写真7　　据付工事の確認を示す写真**

　本体の水平を確認するための水平器が写っていること。

**埋め戻し前水張り**

**写真8　　埋め戻し前水張りを示す写真**

　水張りを行い、本体の水平を確認の様子が写っていること。

　水張り用ホースが写っていること。

**写真9　　水締め、埋め戻しを示す写真**

　埋め戻しの作業を行っていることがわかる写真を残す。

　ホースや埋戻しに用いる土砂（本体を傷つけるおそれのある石等が入っていない土砂）が写っていること。

**埋め戻し**

**つき固め**

**埋め戻し完了**

**写真10　埋め戻しが完了したことがわかる写真を写す。**

　突き固めの容器（突き棒、ランマー等）が写っていること。

**上部スラブ配筋**

**状況**

**写真11**

**上部スラブコンクリートの配筋状況を示す写真**

　配筋の状態がわかるもの。ピッチがわかるスケールと

ともに写す。

**上部スラブ完了**

**写真12**

**上部スラブコンクリートの打設の状況を示す写真**

　コンクリート養生後、スケールを当て、スラブの厚さが確認できること。

W＝

L＝

H＝

**かさ上げ高確認**

ｔ＝

**写真13　　かさ上げの状況を示す写真**

マンホール蓋の高さから、バルブ等の操作が可能であるかがわかる写真を残す。そのためには、バルブの上端からマンホールの蓋までの距離が分かるように、スケールをあてた写真を残す。

※かさ上げの高さが３０ｃｍ以下であることが分かるようにする

**ブロアー**

**写真14　　ブロア設置状況を示す写真**

ブロワ、屋外用コンセント、アース工事及び送気管とブロワの接続状況が分かること。

**竣工**

**写真15　　浄化槽工事が竣工したことを示す写真**

浄化槽の上部及び周囲の状況から、残土の処分や工事の後片付け等、工事が終了していること。また、現場において、工事の竣工確認を行った浄化槽設備士が写っていること。

家屋と浄化槽の位置関係がわかる写真。

【黒板】※浄化槽設備士　顔写真

**放流先**

**写真16　　放流先及びその周辺の写真**

　放流先の状況が分かるようにすること